

台湾編 Ftttk 便り No.2



ハレルヤ！主を賛美します。わたしたち東京全時間訓練生は、2019年11月17日から11月25日までの9日間、東京全時間訓練トレーナー・TAと共に、台湾全時間訓練へ参加しました。そこで、台湾の訓練生と共に生活をし、長時間の祈り、訓練のクラス、福音、訓練生主体で行う福音集会等様々な経験をすることができました。クラスでは霊を活用することを享受し、帰国後のわたしたちの訓練生活がさらに引き上げられました。また、台湾では定時の祈りだけでなく、生活のあらゆる場面で多く祈りがあり、わたしたちも生活の中で祈りを持つ機会が増えました。そして今回、台湾の全時間訓練に参加したことを受けて、わたしたちが訓練からさらに多くの益を受けるため、スケジュールの変更が行われました。特に生活面では、起床時間が5時半に変更になり、新しく運動が加わりました！わたしたちは霊を訓練するだけでなく、身体も訓練する必要があります。そして、どのように組み合わせられて奉仕をするのかを学ぶため、新たに専門奉仕の時間も加わりました。主がさらに東京全時間訓練を祝福してくださいますように！

台湾の訓練で、彼らの進取的な霊にとっても励まされました。

「わたしたちは今すぐ上って行って、そこを攻め取りましょう。わたしたちは必ず打ち勝つことができます」。(民数記 13:30)

イスラエルの12部族が乳と蜜が流れる良き地を見た後カレブはこう言いました。台湾の訓練生たちもこのように、ともに良き地の産物を求めて前進する彼らと訓練され、ともに祈り交わる生活はとても喜びがありました。またタイトな訓練スケジュールの中で時間を臆い取り豊富なキリストを得ようと必死に追い求める姿は模範的でした。毎晩部屋に帰りキリストの中で喜び、祈り、交わることを通して、キリストがわたしたちの中で衝撃力を与えてくださいました。さらに喜びの中で互いにキリストを供給し互いにキリストを思い追い求める生活がありますように。ある日訓練センターから離れたところで長時間の祈りをしたあと、祈りのあとでともに分け与えをしました。そのとき私たちは霊の中で、同じ信仰の一の中でキリストを享受できたことを主に感謝します。私たちはどこにいてもキリストの中で一つパン、一つからだであることを賛美します。

(15期生 田中琢)



兄弟姉妹の日頃からの祈りと支えのゆえに、今回の台湾訪問において、多くの祝福にあずかることができたことに感謝します。ある交わりの中で、聖書の中で成就することが最も難しい節は、エペソ 4 章にある「他の人を成就すること」であると語られました。主の願いは、私たち個々の信者が成就されるだけでなく、他の人を成就することによってキリストのからだを建造することです。

「それは、聖徒たちを成就して、その務めの働きへと、キリストのからだの建造へと至らせるためであり」。(エペソ 4:12)

私たちは他の人を成就するために、まず自分自身が成就される必要があります。自分自身が、成就される願いを持つ必要があります。成就を受ける為、成就する為に労苦する必要があります。他の人を召すだけでなく、自分自身もその為に献げる必要があります。これらの面において、台湾の訓練生達は非常に模範的でした。自分自身の状態が照らされ、訓練においてさらに成就されたいと願わされたことを主に感謝します。そして、キリストのからだにおいて、正常な、生きた、機能する肢体を生み出すことができますように。

(15 期生 渡辺重志)



わたしたち東京全時間訓練生たちは、兄弟姉妹の祈りにより、台北全時間訓練で多く学びを受けてくることができました。兄弟姉妹のお祈り感謝します。日本において学んできたことを実際へともたらしていくことができますように。

「ユダヤ人とギリシア人の区別はありません。同じ主がすべての者の主であって、彼を呼び求めるすべて者に、彼は豊かです」。(ローマ 10:12)

台北における訓練また召会生活は、日本におけるそれとは外側の事柄・実行面に関して異なっているように感じました。台北には多くの兄弟姉妹がいて、多くの祈り、福音、牧養、奉仕がありました。しかし、ある台湾の訓練生と交わることを通してわたしたち自身は同じであるということを感じられました。その兄弟との交わりでわたしたちは環境が違えど同じキリストを経験し、同じキリストを享受し、同じキリストを持っていることを認識することができました。わたしたちは主にあって一です。

(14 期生 大野佳也)

台湾での訓練にあずかれたことを主に感謝します。

「あなたの民は、あなたの戦いの日に、献身の輝きの中で、自発のささげ物となる。あなたの若者はあなたにとって、夜明けの胎から出る露ようになる」。(詩篇 110 篇 3 節)

この世の墮落した状況の中で、多くの若者達が自分自身を徹底的に主にささげ、霊の中で燃え、主に仕えている姿は、献身の輝きに満ちていました。台湾の訓練は、5時半起床、朝ごとの後に1時間の運動、週12時間の福音と牧養、訓練生が主体となって行う福音集会や召しの集会などがあります。そのような訓練生活の中で、どの訓練生も受動的ではなく進取的に行動していました。圧力と熱によってダイヤモンドができるのと同じように、圧迫された環境の中で訓練されることによって成就され、主に役立つ器となることのできるのだと感じました。私も自分自身を保留することなく、徹底的に主にささげ、主に役立つ器となりたいと願われました。また、日本においても多くの若者が訓練へと召され、主の回復の働きがさらに前進することを願います。

(15 期生 渡辺集輝)



私が台湾の訓練に行く前は、台湾の厳しいスケジュールの中で訓練され、毎日力強く霊を活用するなかで、どんなスーパークリスチャンが育成されるのかと思っていました。しかし、台湾の訓練に行ってみて思ったのは、命が成長すればするほど、受ける印象は普通の人であるということです。この訓練は、私たちが正常な人にする訓練であることを改めて感じました。

また、台湾の訓練に行き、私は持っているものが多いことが照らされました。台湾の訓練ではとても各自の収納スペースが限られていて、訓練生は必要最低限のものだけをきちんと整理整頓して収納していました。それを見て、私は余分な物を多く蓄えているな、と思いました。

「なぜなら、あなたの宝のある所に、あなたの心もあるからである」。(マタイ 6:21)

物を所有することにおいても、整理整頓することにおいても、主にふさわしくあります。

(15期生 木戸映見)



台湾の訓練に参加できた事に感謝します。

あらゆる場面で霊を訓練している訓練生と共に生活をする中で、多くのことを学び経験しました。あるクラスの中で、霊の活用と霊の解放を学びました。霊の活用とは、主に触れることです。霊の解放とは、私たちの内側におられる主が解放され、他の人に命の霊を分与することです。

「その人の最も内なる所から、生ける水の川々が流れ出る」。わたしたちは川としての命の流れに身を任せる必要があります」。(ヨハネ 7:38)

福音集会の為に大きな輪になり、祈る機会がありました。わたしも共に祈りたいという気持ちはありましたが、言語の問題があるので祈ることは難しいと感じました。しかし、霊を活用し祈りに集中することで、自然と祈ることができました。また兄弟姉妹の力強い「アーメン」にとっても励まされました。その時ひとつの流れに入ったような感覚がありました。霊を活用し、主を享受する事で、霊の解放を経験することができました。

(15期生 青地笑)



「肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である」。(ヨハネ 3:6)

台湾の訓練では、台湾の訓練生の強い霊に触れたことで、霊から霊に感動し、多くの供給にあずかることができました。台湾の訓練生は霊の活用と霊の解放がとても上手だと感じました。日常生活の中では細やかに霊を活用しており、語る時は大胆に霊を解放していると感じました。主に触れるためには霊を活用する必要がありますが、命を分与するためには霊を解放する必要があります。特に語ることに多く模範を見ることができました。クラスの前の祈り、クラスの後の分け与え、宣言や証をする時、何かを報告する時はいつも命が流れていると感じました。

「霊は霊を生み、霊は霊を拝す、霊ことばとなり、生ける水は流る」(#450)

語る時は思いを用いるのではなく、霊を解放して命を分与することに注意を払うことが大事だと照らされました。霊を解放することに関して更に訓練されたいです。

(15期生 中裕美)



「もし体全体が目であるとしたら、どこで聞くのでしょうか？…しかし今、神は各肢体をそれぞれ体の中に、彼の意図するままに置かれました」。(Iコリント 12:17-18)

わたしが今回印象付けられたのは、からだの制限を受けるといことです。台湾で3回福音に行ったのですが、1人目の姉妹との時、声かけと福音はわたしで、最後に福音集會に誘ったり連絡先を交換したりするのはその姉妹が行いました。とても楽しかったのですが、2人目の姉妹との時に、それは組み合わせというより、役割分担であったことに気づかされました。彼女は、わたしが人生の奥義を話していた途中で入って、話しの続きをし始めました。その時、わたしは自分自身で働きを行い、他の人に置き換わっていたことを照らされました。わたしたちは一つからだです。他の肢体を顧みず、彼らの機能を奪ってしまえば、良くできたとしても、本来の目的であるからだの建造はありません。制限を受け入れることで、自然と調和と祝福がありました。からだの制限を愛します。

(15期生 松本知恵)



✍️ 台湾での日本の訓練生のスケジュール 📅

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
台湾の訓練 	長時間の祈り 社年訓練生との フレンディング ♪	台湾の訓練 	Class 📖 信基ビル見学 	Class 📖 福音 🗨️ 福音集會 ♪	自習 ✍️ 福音 🗨️ 牧養 🙏	パンさき集會 預言の集會 福音集會 ♪

わたしたちは全時間訓練における福音の前進のために、兄弟姉妹の福音に関する証しを募っています。

福音についてのアドバイスや享受したこと、突破したことなどがございましたら、

ぜひ下記のメールアドレスまでお寄せ下さい。

また全時間訓練に関する質問がありましたら、そちらもぜひお寄せ下さい。お待ちしております。

fttk.dayori@gmail.com

東京全時間訓練のホームページを作成しました！ぜひご覧ください。

東京全時間訓練

